

平成29年度 糖尿病対策成果発表会

平成30年3月4日

糖尿病患者を助け合う地域連絡協議会 七緒の会 の活動

糖尿病患者を助け合う地域連絡協議会 七緒の会
会長

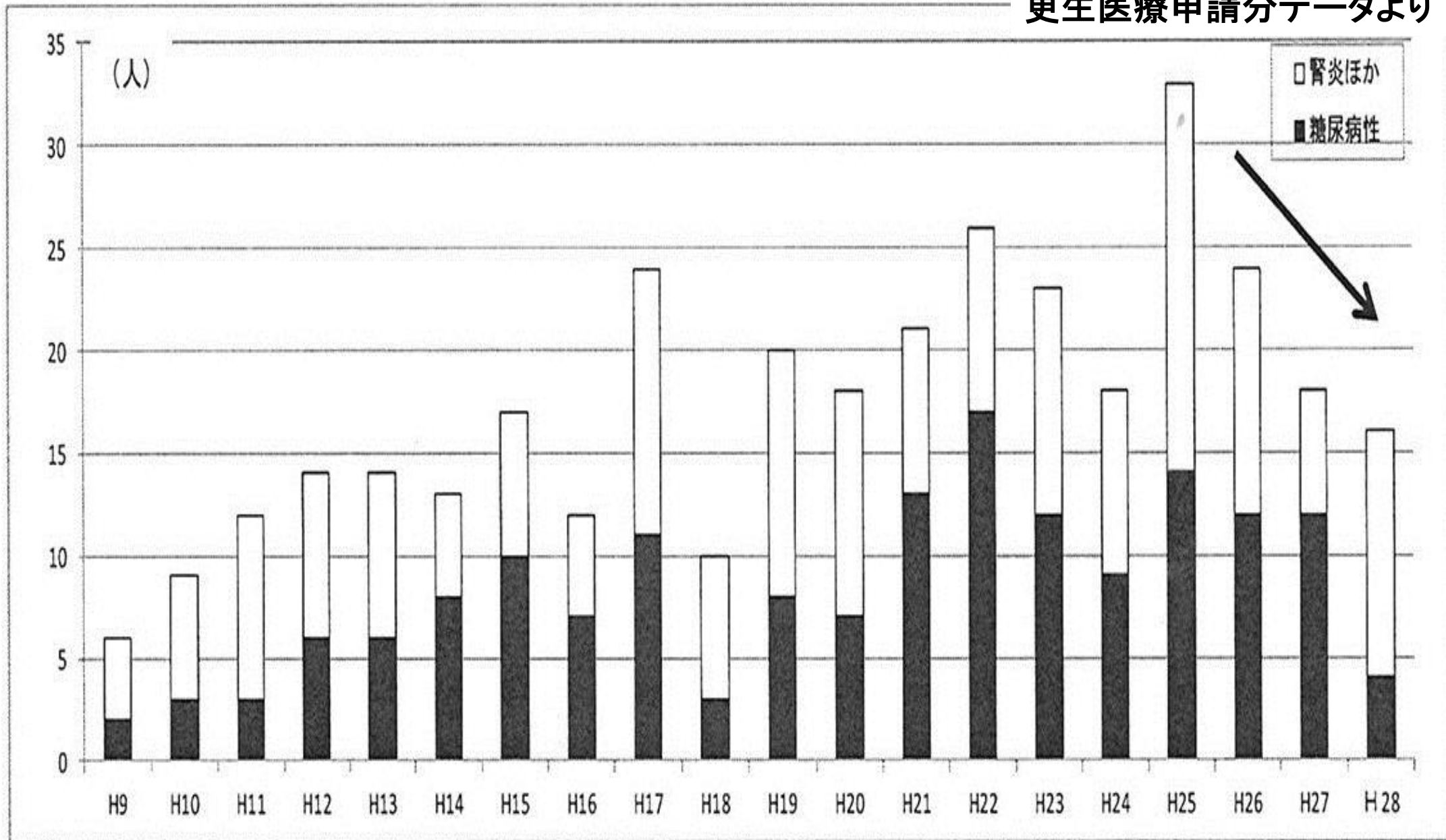
恵寿総合病院 宮本 正治

七尾市の新規透析導入患者数

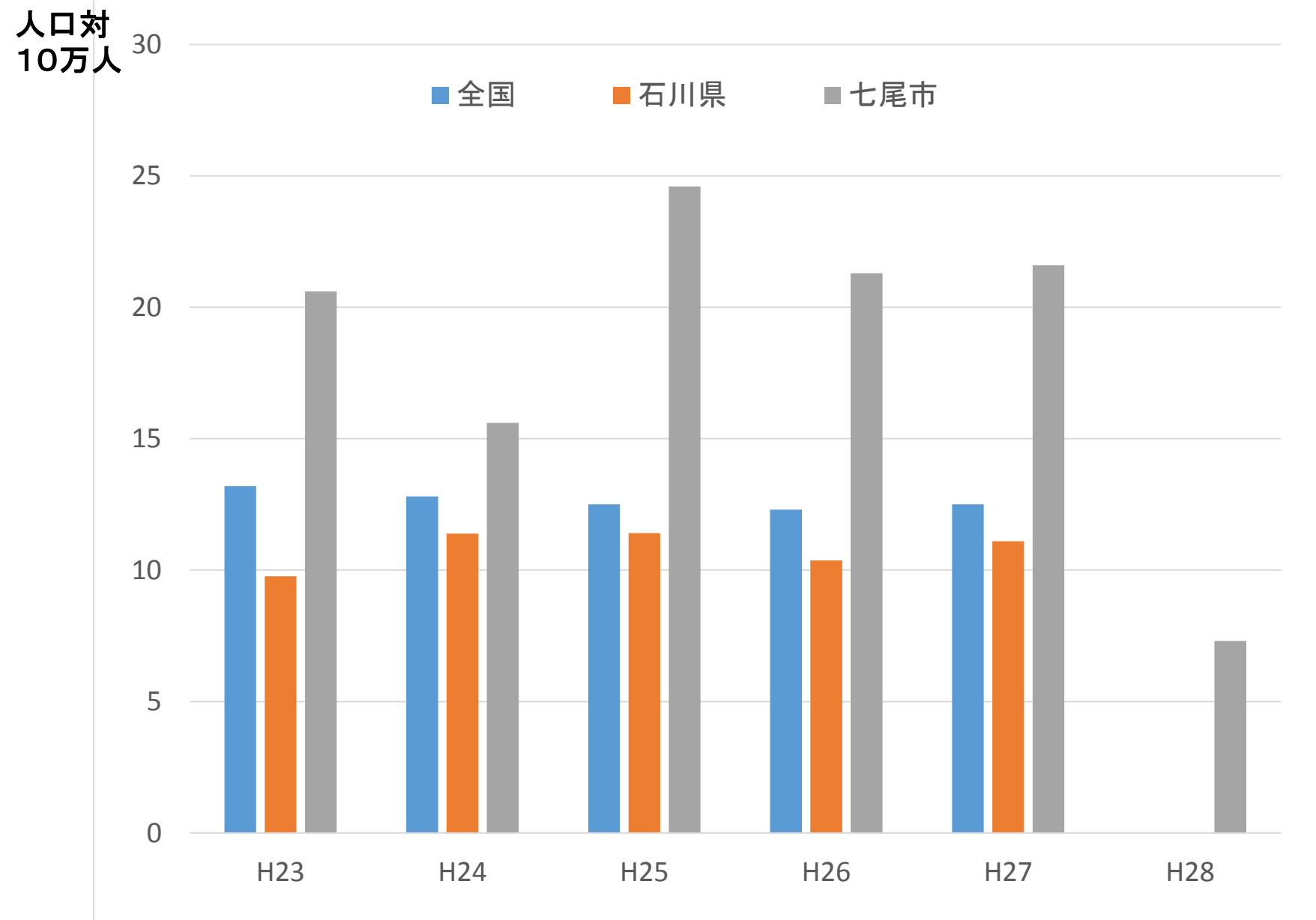
平成26年以降減少してきている

更生医療申請分データより

人口対
10万人



七尾市の 糖尿病を主な原因とする新規透析導入者



平成27年度まで
石川県平均の
1.5倍以上
がほとんどであった

が

平成28年度は
大きく減少した

七尾市で糖尿病からの新規透析導入患者数が、 平成28年度大きく減少したことについて 推測する

- ①担当医の意識変化 : 糖尿病があっても腎硬化症と判断する例が増加した。
- ②糖尿病からの透析導入数が減少した。
 - ・末期腎不全(CKD G5)治療内容向上 → 透析導入遅延
推測要因: 基幹病院の腎臓・糖尿病(専門)医、医療チームの向上
 - ・透析導入を遅延させた末期腎不全患者が透析導入され、
次年度は、導入数が増加する可能性あり。
 - ・今後、末期腎不全に陥るCKD G4患者を減らす活動強化がキー
長期的にはより軽リスク患者への対応を

糖尿病重症化予防プログラム

日本医師会、日本糖尿病対策推進会議、厚生労働省

糖尿病性腎症重症化予防に関する連携協定 を締結(H28/3)

- ・医療機関未受診者等 のうち 重症化リスクの高いもの
健診データ・レセプトデータ等を活用したハイリスク者の抽出
受診勧奨・保健指導 → 治療につなげる

- ・通院患者のうち重症化リスクの高い者
主治医の判断で対象者を選定して保健指導を行う
→人工透析等への移行を防止する

- ・治療中断かつ健診未受診者の抽出

かかりつけ医と専門医の連携、医科歯科連携体制をとる

後期高齢者については年齢層を考慮した対象者選定基準を設定

平成27年度、28年度 腎症重症化予防活動

平成27年度

“専門医と連携した地域ハイリスク患者への
腎症重症化予防活動”

七尾市医師会了承し七尾市へ提案

A 特定健診受診者

I 行政保健師と専門医との事例検討会

II 保健士等が患者・かかりつけ医と協議

① 療養指導

- ・市の栄養士or 保健師による
- ・七緒の会からの栄養士・看護師派遣

② 専門医療機へ紹介

B 健診受診なしの患者

かかりつけ医の判断で 療養指導依頼

平成28年度

国の方針：糖尿病腎症重症化予防プログラムの
周知と それに添った活動

・講演 糖尿病腎症重症化予防 JMAP方式
平井 愛山 氏

・パネルディスカッション
『CKD重症化予防に関する取組について』
地域腎専門医、七尾市保健師

・糖尿病性腎症重症化予防連携パス 作成
高次医療機関に紹介し透析予防指導実施
七尾市医師会で説明、了承

恵寿総合病院内高度腎機能低下例調査
抗ガン剤使用例等に注意が向いた

平成____年____月____日

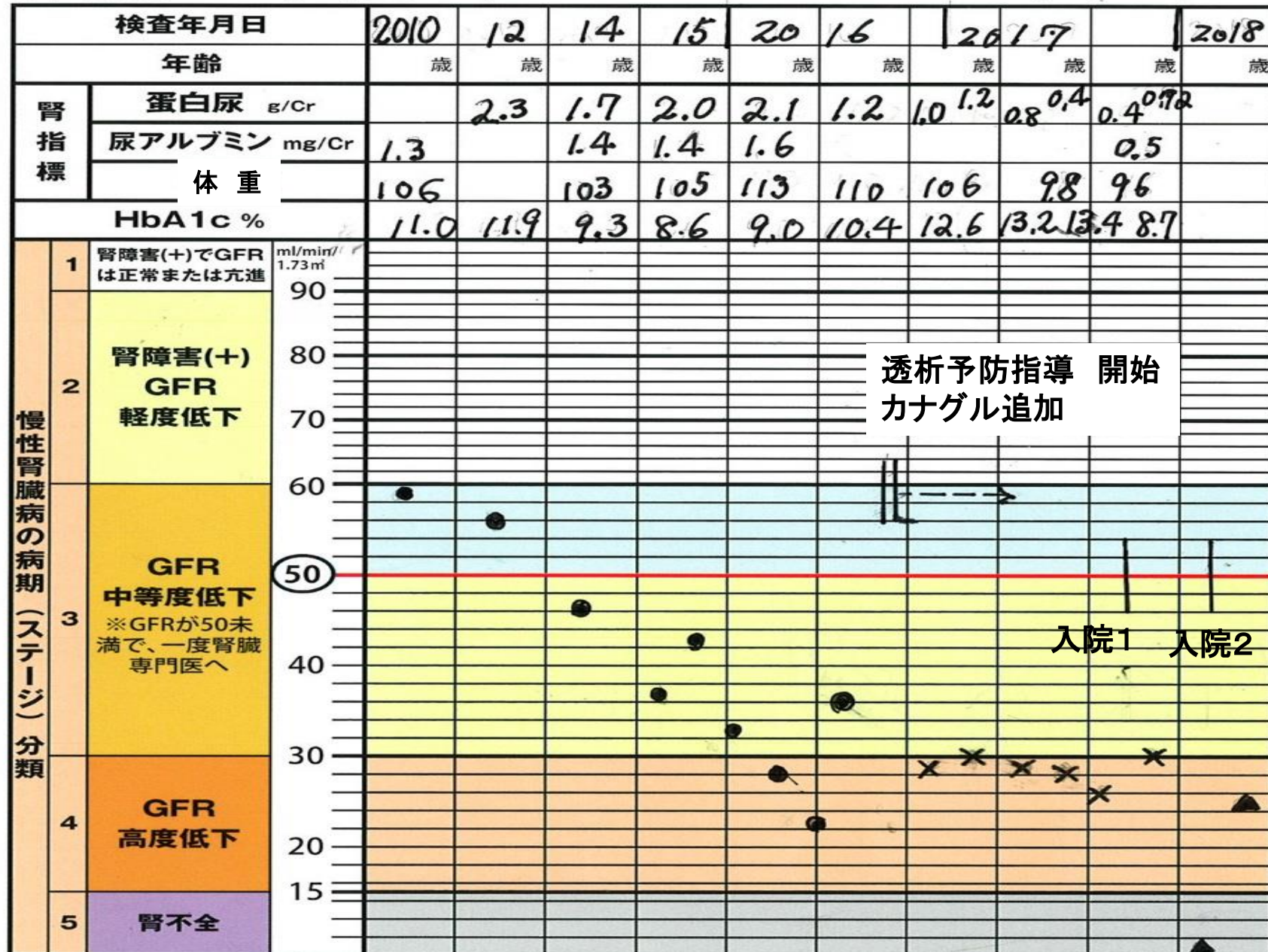
腎臓をいたわるポイント

様

①必要な薬以外は飲まない・使わない ・痛み止めの多くは腎機能を悪化させます ・サプリメントの中にも腎機能を悪化せるものがあります 	○	⑧アルコールの適正摂取に努める (純アルコール量20グラム/日までに) 	○
②肥満の解消 (BMI25未満) ・肥満になると腎機能が悪くなりやすいことが知られています (肥満関連腎症) ・あなたのBMIは_____です 	×	⑨蛋白質をとりすぎない 腎機能低下が進んだら (0.6-0.8g/kg/日) 詳しくは栄養士に相談しましょう	○
③厳格な血圧管理 (130/80mmHg以下) ・高血圧は腎臓の血管に負担をかけ、腎臓を悪くします ★血圧の目標は年齢などにより異なります	○	⑩腎臓の疾患 ・慢性腎炎、妊娠時の蛋白尿、腎盂腎炎などなかったですか ・泌尿器科への受診歴、既往歴はありませんか	○
④厳格な血糖管理 (原則：HbA1c値 7.0%未満) ・血糖コントロールが悪いと腎臓が悪くなりやすいです ★HbA1cの目標は年齢、治療薬、低血糖の有無などで異なります ・あなたの目標値は_____%です	×	⑪ウォーキング程度の適度な運動をする ・翌日に疲れが残る運動は避けましょう ・運動時には水分補給に心がける ★腎機能の低下に応じて運動量が変わります 	△
⑤脂質管理 目標 LDLコレステロール 120mg/dl未満 nonHDLコレステロール 150mg/dl未満 ・動脈硬化をすすめ、動脈硬化は腎臓にも影響します	△	⑫感染予防、体調管理を行う ・風邪などの感染症を予防する (細菌・ウイルス感染) →糸球体で細菌・ウイルスの免疫反応→糸球体が傷つく ★予防接種 (インフルエンザ・肺炎球菌ワクチン) を受ける 	×
⑥減塩に努める (6グラム未満/日) ・塩分を摂りすぎると、血圧が上がったり腎臓がわるくなります 	×	⑬脱水にならない！水分は充分にとる！ 脱水になると腎臓血流が減り腎機能が悪くなります 例えば---下痢のとき・汗をかく夏季・熱中症予防など、尿回数を気にしての水分制限はやめる ★飲水が多すぎてもいけない場合があるので医師に相談しましょう	△
⑦禁煙 全身の臓器に悪い影響が起こります。 腎臓以外にも、肺気腫、肺がん、喉頭がん、膀胱がん 心筋梗塞・狭心症、閉塞性動脈硬化症などにつながります 		⑭睡眠時無呼吸症候群 太ったいびきのひどい人は検査を その他	×

○できている △もう少し頑張りましょう ×がんばりましょう

腎機能の経過 (GFR (ml/min/1.73m) のグラフ)



平成29年度の活動

平成29年度 糖尿病患者を助け合う地域連絡協議会 七緒の会 の活動

**#石川県版 糖尿病腎症重症化予防プログラムの策定に基づき
その周知と推進の活動**

#かかりつけ医への栄養士・看護師派遣事業（継続・発展）

**#腎症重症化予防等の糖尿病診療に関する
患者向けパンフレットの作成・配布**

・“なりたくないこと 透析。 あなたの透析になるリスクは” 等

#能登北部地域との連携

能登北部地域からの通院患者の、居住市町と連携した
腎症重症化予防指導

糖尿病腎症重症化予防プログラムの周知と推進の活動（１）

#受診中患者について

受診中患者に特定健診受診を勧める（必要な患者に保健師・栄養士指導を）

下記のことの周知、徹底

- ①特定健診受診後、担当医の同意の下、必要な方に**市町が療養指導を行う**
- ②腎症3期以上患者は、**担当医判断で市町保健師・栄養士に指導依頼が可能となった**
 - ・**専門医療機関の治療困難例も依頼**
 - 家庭・生活状況を知る、家族の理解と協力をひきだす
 - 七尾市のみならず、輪島市、穴水町に依頼実施（能登北部との連携）**
 - ・**実績 七尾市へ 2名、 輪島・穴水町へ各1名**

#糖尿病腎症重症化予防連携パスの改善と定着に向けた活動

連携室を窓口とした専門医療機関の紹介受け入れ態勢の明確化と周知

作成パンフレットなどとともに七緒の会からの **ダイレクト郵送**

実績 紹介 7名

糖尿病腎症重症化予防プログラムの周知と推進の活動（2）

- 糖尿病腎症重症化予防に関する 講演会、症例検討会 開催
地域の関連職種すべてが参加。

腎専門医の講師としての参加が重要。

- “腎症重症化予防の取り組みについて
地域スタッフによるディスカッション”
- “腎機能低下 各ステージでの 血糖降下剤等薬剤の使い方”
- “CKD地域連携 立ち上げー定着ー発展”

症例検討会 2回 糖尿病腎症重症化予防を中心テーマに



第2回 糖尿病性腎症 重症化予防対策講演会

日時

2017 7/21 (金) 19:00 ~ 20:40

会場

恵寿総合病院 5病棟 2階 講堂
七尾市富岡町94番地
TEL. 0767-52-2300

製品紹介

『オングリザの最新情報』

協和発酵キリン(株) 石川営業所 宇田川浩邦

特別講演

19:00~19:45

『糖尿病の医療・保険(保健)連携、医療連携
～富山県砺波地域の取り組みから～』

座長

なかお内科医院 院長
中尾 義広 先生

演者

富山県新川厚生センター 所長
大江 浩 先生

総合討論

19:45~20:30

『「いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラム」
の取り組みについて考える』

司会

恵寿総合病院 内科 顧問
宮本 正治 先生

パネリスト

七尾市 健康福祉部 健康推進課
高瀬 裕美 先生

パネリスト

安田医院 院長
安田 紀久雄 先生

パネリスト

公立能登総合病院 内科 副部長
山端 潤也 先生

モデレーター

富山県新川厚生センター 所長
大江 浩 先生

閉会挨拶

20:30~20:40

公立能登総合病院 名誉院長
村本 信吾 先生

- * 日本糖尿病療養指導士研修単位 研修コード2-14 〇〇単位 申請中
- * 日本医師会生涯教育講座 CC 11(予防と保健) 1.5単位 『IMAカード』をご持参ください
- * 石川県糖尿病連携医・石川県糖尿病療養指導士認定制度 申請中
- * 「石川県薬剤師研修センター」研修シール 申請予定

共催 七尾市医師会、糖尿病患者を助け合う地域連携協議会・七緒の会、
七尾鹿島薬剤師会、協和発酵キリン(株)

七尾市医師会学術講演会

【日時】 2018年 3 月 7 日（水） 19:00～20:30

【会場】 七尾サンライフプラザ 2階 視聴覚室

〒926-0021 石川県七尾市本府中町ヲ部38番地

TEL: 0767-53-1160 FAX: 0767-53-3260

オープニング

19:00～19:30

「 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの 1 年を振り返る 」

演者

恵寿総合病院 顧問 宮本 正治 先生

特別講演

19:30～20:30

座長

恵寿総合病院 顧問 宮本 正治 先生

「 C K D 合併時の糖尿病治療 」

演者

大阪市立大学大学院医学研究科

代謝内分泌病態内科学 准教授 絵本 正憲 先生

共催

七尾市医師会

七尾鹿島薬剤師会

糖尿病患者を助け合う地域連携協議会七緒の会

糖尿病腎症重症度分類

右・下ほど重症度が高い 緑<黄<オレンジ<赤

原疾患		尿蛋白区分		A1	A2	A3
糖尿病		尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
				30未満	30～299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)		尿蛋白(－) 正常	尿蛋白(±) 軽度蛋白尿	尿蛋白(＋)以上 高度蛋白尿
				0.15未満	0.15～0.49	0.50以上
腎機能 GFR区分 (mL/分/1.73m ²)	G1	正常または 高値	≥90			
	G2	正常または 軽度低下	60～89			
	G3a	軽度～ 中等度低下	45～59			
	G3b	中等度～ 高度低下	30～44			
	G4	高度低下	15～29			
	G5	末期腎不全	<15			

3ヵ月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は腎臓専門医へ速やかに受診

あなたの重症度 は eGFR (mg/分)、蛋白尿、尿アルブミン (mg/g/Cr)

かかりつけ医への栄養士・看護師派遣事業の推進

- ① 栄養士のいない かかりつけ医の患者にも 栄養指導を可能にする。
家に訪問指導することで、診察室では知りえない生活環境・状況、
家族、地域性 等を知る。
- ② 糖尿病腎症透析予防指導を かかりつけ医通院患者にも行う。
管理栄養士とCDJ看護師を 派遣する
- ③ 今年度から
同居者等の療養支援のない 高齢糖尿病患者の
家庭訪問指導 を行う

今年度実績	2月まで	①②③合計
栄養指導	13回	
栄養指導+看護師同行	3回	
計	16回	

課題 と 今後の方向

- 当地域での糖尿病からの透析導入を減らす活動
住民の生活スタイル、意識等の地域特性の検討。
健保等 国保以外の保険者との協力。
腎専門医との連携のありかた検討
- 地域住民の糖尿病および重症化の啓蒙の活動
- 能登北部医療圏との連携、協力の模索
- 地域の糖尿病診療を支える調剤薬局、かかりつけ医スタッフなどの研修
- 高齢者糖尿病での特異的問題の認識と対応の検討